

整理番号 J 0 0 8 4 3 5 7  
78797

発送番号 3 7 6 8 7 3

発送日 平成 1 4 年 1 1 月 1 2 日 1 / 2

## 拒絶理由通知書



特許出願の番号

特願 2 0 0 1 - 0 6 4 0 7 2

起案日

平成 1 4 年 1 1 月 7 日

特許庁審査官

小牧 修 8 0 0 4 2 X 0 0

特許出願人代理人

上柳 雅誉 (外 1 名) 様

適用条文

第 2 9 条第 2 項

この出願は、次の理由によって拒絶をすべきものである。これについて意見があれば、この通知書の発送の日から 6 0 日以内に意見書を提出して下さい。

## 理 由

この出願の下記の請求項に係る発明は、その出願前日本国内又は外国において頒布された下記の刊行物に記載された発明に基いて、その出願前にその発明の属する技術の分野における通常の知識を有する者が容易に発明をすることができたものであるから、特許法第 2 9 条第 2 項の規定により特許を受けることができない。

記 (引用文献等については引用文献等一覧参照)

- ・請求項 1 - 8
- ・引用文献 1 - 2
- ・備考

プレチルト角が 2 0 ° 以上 3 0 ° 以下になっている液晶装置は引用文献 1 にみられるように公知であり、プレチルト角の高い液晶分子は斜め電界や横電界が加わってもリバースチルトは起こり難く、画素部へのディスクリネーションラインの発生を防ぐことができる事項も引用文献 2 の段落 0 0 3 3 にみられるように知られていた事項である。

微細化により画素電極間隔が狭められると横電界が強くなることは当業者にとって自明である。

斜方蒸着法を用いることに困難な点はない。

反射型液晶表示装置、投写型表示装置、投写型カラー液晶表示装置の青系表示部などの液晶装置の用途として周知のものに用いることに困難な点はない。

## 引 用 文 献 等 一 覧

1. 特開平 8 - 1 2 0 0 7 8 号公報 引例手配済
2. 特開平 8 - 3 2 8 0 0 6 号公報 引例手配済

#7  
F005747  
公開

先行技術文献調査結果の記録

- ・調査した分野 IPC第7版 G02F 1/13 - 1/141
- ・先行技術文献 特開平6-273772号公報、特開平8-73589号公報、  
特開平8-152638号公報、特開平7-281190号公報、特開平7-  
318941号公報、WO96/17273、特開平8-160455号公報、  
特開平9-15642号公報、特開2001-133747号公報、特開200  
2-6321号公報、特開2001-350146号公報

この先行技術文献調査結果の記録は、拒絶理由を構成するものではない。

この拒絶理由通知の内容に関するお問い合わせ、または面接のご希望がございましたら下記までご連絡下さい。

特許審査第一部 光制御（光デバイス） TEL. 03(3581)1101 内線3293